

## 苦情受付について(報告)

3月上旬に、しおさい本部へ1本の苦情の電話(匿名)がありました。  
その内容は、「仁摩保育園で、不適切保育が行われているのではないか。特定の保育士が子どもとの関わりに問題があるのでは?」という内容でした。「上席者の方で改善に努めていただきたい。」との要望でしたので、本部の施設長が、保育士より聞き取りを行ったうえで、指摘について真摯に受け止め、保育サービスの質の向上に努めるよう指導をしました。

仁摩保育園では、大田市から運営を任された平成24年度より、保育サービスの内容についてご家族や地域の方に知っていただき、保育サービスの質を確保することを目的として『保育園運営推進会議』を年2回開催してきました。事前に保護者会が保護者に対して無記名アンケートを実施し、それに対して仁摩保育園より、みなさまのご不安や要望等に応えるという形をとってまいりました。そのような中で、今年の6月に、不適切保育に関連するご意見を頂きました。

そのご指摘に対し、仁摩保育園の対応として

- ・不適切保育についての研修の実施
- ・毎月の職員会議でチェックリストを用いて自らの保育の振り返り

を実施し、子どもの人権擁護や健康・安全に関する問題が生じぬよう取り組んできました。しかしながら、この度、再びご指摘を受けたことにより、保護者や園児のご家族にたいへんご心配をおかけしてしまいました。

今後の対応については、今までの対応に加え

- ・保育士同士で日々の振り返りを行い、子どもとの関わり方を見つめ直す機会を作ります
- ・保育士同士で悩みを共有したり、必要に応じて専門家から助言を受けることのできる体制を整備します
- ・保護者がより気軽に不安を園に伝えることができるよう、相談窓口を設置し周知します

仁摩保育園に対するご意見を、遠慮なく伝えていただける、風通しの良い保育園になるように努めてまいります。

今後とも、仁摩保育園運営にご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げます。

仁摩保育園 園長 高橋祐子